第72回渋川摂食嚥下研究会レポート

日時: 令和3年10月5日(火)午後7時00分~

会場:渋川ほっとプラザ4階

I 事例報告: 『在宅における摂食嚥下ケアの実際』 訪問看護ステーション渋川



訪問看護ステーション渋川か ら在宅での実際のケアをもとに お話しくださいました。

事例の患者様ご家族から「地域 のためなら」とお写真・動画の使 用許可をいただけたそうで、研究 会を実施する上でそういった言

葉は本当にありがたいと思います。

ご家族の協力のおかげで、口腔マッサージの方法なども実際 に行っている様子を動画で見ることができたため、とても参考 になりました。家族の想いと実際の患者さんの状況をみて、で きることを叶えようという訪問看護師さん達の気持ちが伝わ る事例でした。

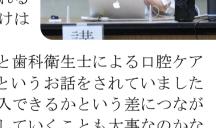
講演:『明日から使える口腔ケア

~コロナ禍の口腔ケア感染予防対策をふまえて~┛

講師:高崎総合医療センター 摂食嚥下認定歯科衛生士 高坂 陽子 先生

後半は歯科衛生士の第一人者 高坂先生の講演です。

どの医療・介護職も同じかと思いますが、コロナ禍の中、 口腔ケアを行うというのは本当に神経を使うことだと思い ます。そのような中、実際に現場で行っている感染予防対策 なども含めご講演いただけたことは今後の対応にも活かす ことができるのではないでしょうか。また、お口を触られる のを嫌がる人への対応など、患者さんへの温かいお声かけは 他職種でも応用できるのではないかと思います。



講演の中で、同日・同一入院患者に対して病棟看護師と歯科衛生士による口腔ケア スクリーニングを実施したところ、評価に差があったというお話をされていました が、評価の差は歯科医師、歯科衛生士がどれだけ早期介入できるかという差につなが ります。この「評価する眼」をなるべく差がないようにしていくことも大事なのかな と感じました。

という訳で、ちょうど次回は「OHAT」アセスメント実習があります!OHAT(口腔 アセスメント(評価))は、どんな職種の人が評価しても比較的同一の評価ができる と言われていますが本当でしょうか。ぜひ参加してみてください。

【次回 第73回渋川摂食嚥下研究会の予定】

開催について: 12月7日 (火) 午後7時~ 渋川ほっとプラザ4階/WEB 同時配信予定

- I. 事例発表 特別養護老人ホーム永光荘 介護支援専門員 石関 ちあき 氏
- II. 『 OHAT (オーハット) について 『 アセスメント (評価) 実習

講師:群馬県立小児医療センター歯科部長 木下 樹 先生

※新型コロナウイルス感染状況により、延期または中止となる場合がございます



参加者内訳

Did IS	45 to 1 #h
職種	参加人数
医師	2
歯科医師	5
歯科衛生士	10
薬剤師	1
保健師・看護師	12
$ST \cdot OT \cdot PT$	5
管理栄養士・栄養士	6
介護支援専門員	8
その他	5
合計	54

※1ヶ所で複数名の参加あり